

こんにちは せいてつ病院です



2019 冬
Vol.115

社会医療法人 製鉄記念八幡病院

TOPICS③

「第60回せいてつ病院健康講座」のご案内

- 【日 時】2019年1月9日(水)13:30~15:00(受付13:00~)
- 【場 所】製鉄記念八幡病院管理棟4階 講堂
- 【プログラム】13:30~14:15
講演／骨粗しょう症「こつこつ貯めようカルシウム」
講師／製鉄記念八幡病院 整形外科担当部長 末永 賢也 先生
- 14:30~15:00
「椅子に座ってできる健康体操」／NPO法人北九州スポーツクラブ連絡会 運動指導員



お問い合わせ

地域医療・情報センター
TEL.093-672-3176

※お申し込み不要・参加費無料
※無料駐車券を準備しています



※表紙イラストは北九州市の台所ともいえる「旦過市場」です。作者はイラストレーターの黒田マリコさん(北九州市在住)です

診療科目

肝臓内科	消化器内科	循環器・高血圧内科	糖尿病内科	腎臓内科
心療内科	呼吸器内科	脳血管・神経内科	消化器外科	呼吸器外科
乳腺外科	血管外科	脳神経外科	整形外科	リウマチ科
リハビリテーション科	形成外科	小児科	産婦人科	皮膚科
泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	緩和ケア外科	放射線科
麻酔科	歯科・口腔ケア科	病理診断科		

消化器病センター／乳腺センター／循環器・高血圧センター／脳卒中・神経センター／腎センター／内視鏡センター／がん診療支援センター

予約センター: 093-671-5489
夜間休日急患受付: 093-672-3111

全科予約制

予約受付時間／8:00~16:00
当日予約／10:30まで
休診日：土曜、日曜、祝日



使命 住民の暮らしを支え、健康長寿をめざした地域づくりに貢献します

理念 皆さまが納得・安心する最良・最適の医療を提供します
職員が誇りと自信を持つことができる職場づくりを追求します
地域における役割を認識し、住民から信頼される病院をめざします

こんにちは
せいてつ
病院です

社会医療法人 製鉄記念八幡病院 〒805-8508 北九州市八幡東区春の町1丁目1-1 TEL.093-672-3176
<http://www.ns.yawata-mhp.or.jp> 編集・発行責任者:病院長 士橋 卓也
●広報誌へのご意見はこちらまで:koho@ns.yawata-mhp.or.jp ●地域医療連携のお問い合わせ/TEL.093-671-9700
○発行日:2019年1月1日 ○発行部数:4,200部



心不全カンファレンス。多職種がチームで心不全患者さんを支える



(図1)心不全の症状

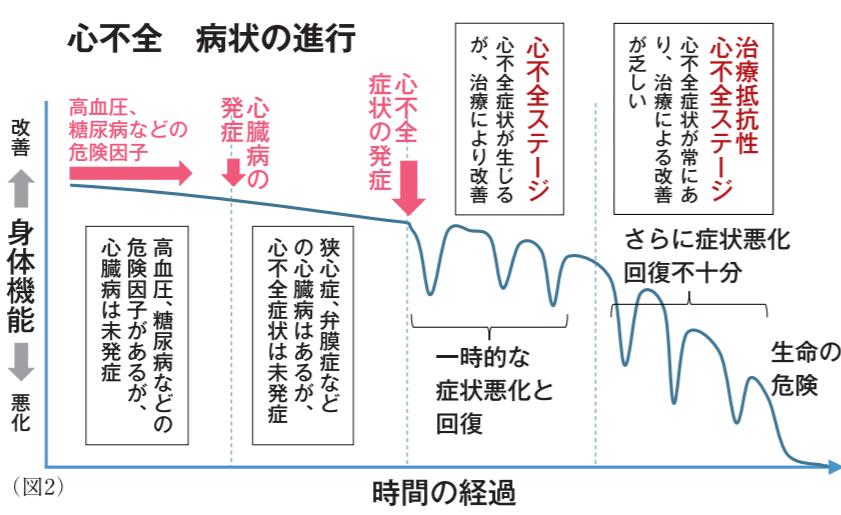
心不全の症状は

心臓は血液を体に循環させるポンプです。人間の体には、暑さ、寒さ、疲れ、食べ物、病気、心配事など、数えきれない負担がいつもかかっていますが、弱った心臓は余力が小さいため、大きな負担には耐えきれません。

その結果、血液の循環が悪くなり、息切れ、動悸、体のむくみなどの症状が生じます。ひどくなると呼吸困難に陥り、入院が必要になってしまいます。(図1)

心不全 病状の進行

心臓の負担を取る治療で症状は軽くなりますが、心臓が弱った状態そのものを治すことは難しいので、再び負担がかかると症状も再発します。このようなことを繰り返すうちに心臓はさらに弱り、最後には生命に危険が及ぶます。(図2)



日本循環器学会 急性慢性心不全診療ガイドライン JCS 2017より改変

特集

心不全と向き合って生きる

心臓の働きが弱くなる心不全患者さんは、入院する方が毎年約1万人のペースで増加しています。大きな理由のひとつが高齢化人口の増加です。誰にでも起こりうる心不全。

私たちはどのように向き合っていけばよいのでしょうか。



心不全というと、人生の最後の病名と思われるかもしれません。そうではありません。心不全はわかりやすく言うと、「心臓のはたらきが完全ではない、心臓が弱った状態」という意味です。

年齢を重ねると、いろいろな原因で心臓が弱ります。高齢人口の増加に伴って、心不全を患う方の数も増えました。また、医療の進歩で、心臓の病気になつても命は助かる方が増えたことも、心不全患者さんの数が増えた理由の一つです。

高齢者の心不全の急増は、インフルエンザなど伝染病の世界的大流行(パンデミック)になぞらえて「心不全パンデミック」とも呼ばれるほど、社会問題になっています。私たちはそんな心不全のことを理解し、向き合っていかなければなりません。心臓だけに、「心(こころ)」の準備をすることも必要です。

増加する高齢者的心不全

心不全というと、人生の最後の病名と思われるかもしれません。そうではありません。心不全はわかりやすく言うと、「心臓のはたらきが完全ではない、心臓が弱った状態」という意味です。

心不全の原因は

心不全の原因はさまざまで、心臓の血管の動脈硬化で生じる狭心症や心筋梗塞、心臓の弁が開きにくくなったり閉まりが悪くなったりする心臓弁膜症、高血圧や糖尿病などによる心臓肥大、心臓の筋肉が徐々に弱る心筋症、脈が異常になる不整脈などがあります。



病棟薬剤師からの服薬説明

心不全にならないためには

私たちほどのように心不全と向き合は
ばよいのでしょうか。まず大事なのは、若
い時から動脈硬化、高血圧、糖尿病などを
予防し、治療して、できるだけ心臓病や心
不全にならないようにすることです。大
きり過ぎないこと、塩辛いものや脂っこい
ものを食べ過ぎないこと、タバコを吸わ
ないこと、治療をきちんと受けることなど
に日ごろから注意してください。

上手に付き合って、体調が大きく崩れて入院するようなことがないようになればなりません。薬や手術などの適切な治療を受け、日常の注意もしつかり行いましょう。

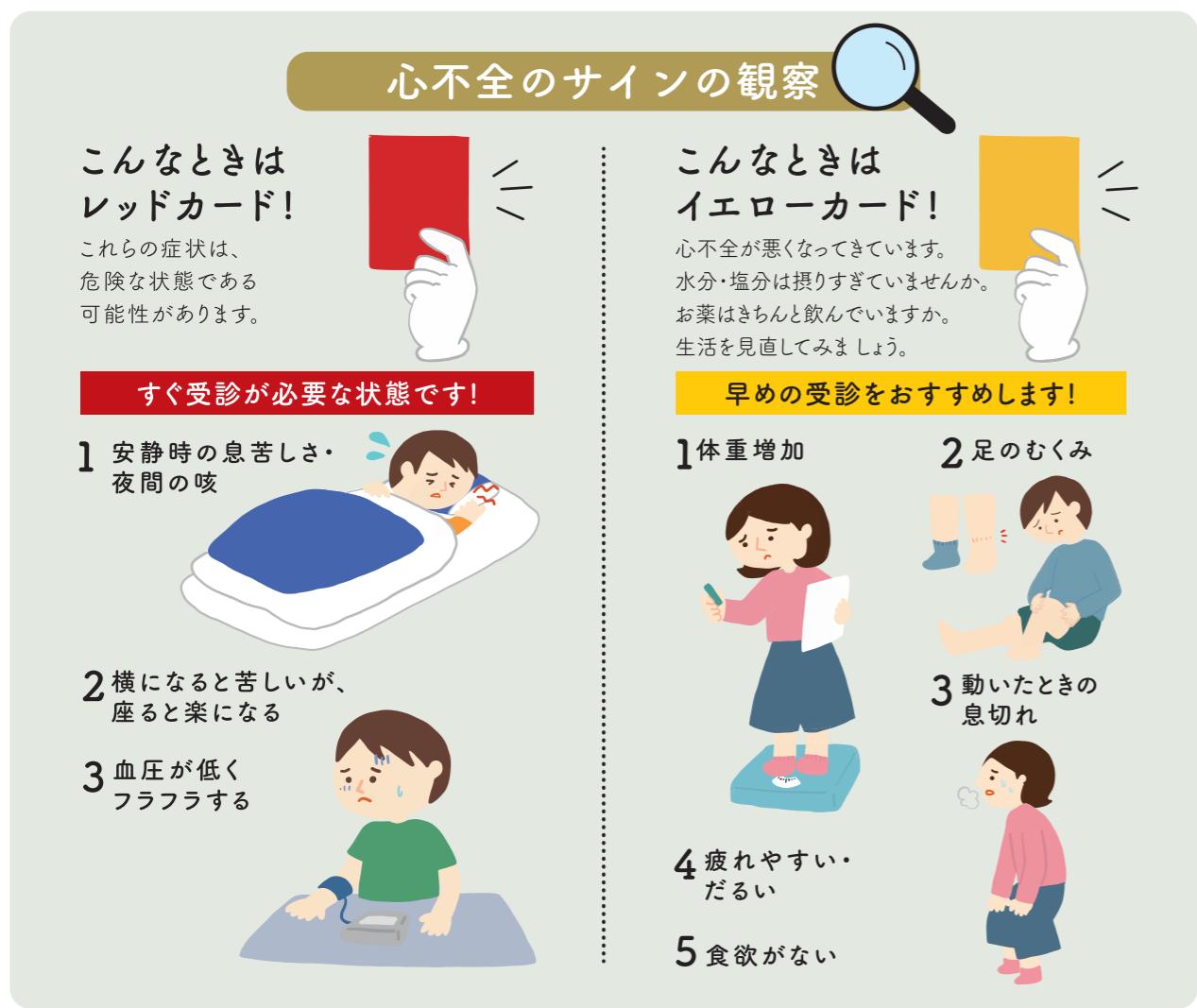
適度な運動も重要です。度を超えた運動はよくありませんが、反対にじつとしてばかりだと筋肉が落ちて、体を動かした時、心臓の負担をかえつて増やすことがあります。



トレッドミルをもちいた有酸素運動

セルフチャーチと

何よりも大切なのは、以上のことは、十分注意しながら、体の状態をいつもよく見ておくことです。高齢の方に対してもご家族や周囲の方が、気をつけなければなりません。足が腫れるなどの心不全の症状が悪くなつていなか、体重が増えているのかなど、いつもチェックし、悪くなる兆しがあるときは、早めに医師や医療スタッフに相談してください。



出典：日本心不全学会 心不全手帳（第2版）

スタッフFile 11



医師事務作業補助者
野口 智恵

ている、ピンクのユニホーム姿のスタッフといえばおなじみでしょうか。彼女たちは医師の指示を受けながら、検査のオーダーや病名登録、診療記録の代行入力を行っています。

私は「がん登録」業務に従事しています。患者さんと直接お話を機会は少ないので、とてもやりがいのある業務です。

2016年から、国はがんと診断された全ての人のデータを一つにまとめて、集計・分析・管理する制度を開始しました。膨大なビッグデータの解析が進めば、今後のがん予防対策や治療の発展に大いに役立つとされています。一方でデータの処理方法や個人情報の取り扱いなど、専門的な知識が求められ、毎年、研修会への参加が義務づけられています。

患者さんの大切な情報を扱うため、緊張する毎日ですが、医師から「助かるよ」と声をかけられると、とてもうれしくなります。がん医療を「現在から未来へ」とつなぐお手伝いをしていることに喜びを感じながら、これからもさらに勉強を重ねていきたいと思います。

医師の負担を少しでも軽減し、診療に専念できる環境を整備するため、我が国では2008年に「医師事務作業補助体制」が導入されました。

我が国では2000-8年に「医師事務作業補助体制」が導入されました。医師事務作業補助者（当院ではMOA＝メディカル・オフィス・アシスタント）とよばれるスタッフは、医師の指示のもと、①診断書や意見書などの文書作成を代行②国の施策で定められている「がん登録」など医療情報の登録③外来で医師の事務作業のサポートなどの業務を行つています。

当院では現在32名のMOAが活躍中です。診察室で医師の横に座つ

mmHg 上昇します。高血
圧の方だと、さらに上
場合があります。

これは血圧を調節す
る神経が刺激されて血管
を収縮させることで血圧
が上昇する現象です。

冬になると血圧が上がりやすくなります。なぜだと思いませんか？「寒いから」でしょう？確かに寒さに暴露されると血圧は上昇します。例えば4℃の水中に手首までつけると平均して血圧が10～20



晩酌習慣がある方は、夜の
血圧は低下しますが、朝方の
血圧は逆に上昇する「モーニ
ングサージ」が生じやすいこ
とが知られていますので注意
が必要です。高血圧の方では
夏と冬の血圧差が10mmHg程度
ある方が多いのですが、中には
は20-30mmHg程度変化する方
もあり、家庭で測定された血

万一、脳卒中や心筋梗塞が疑われたら、一刻も早く救急車を呼びましょう。受診が早いほど治療の選択肢が増え、期待できます。「顔（片方がゆ

製鉄記念八幡病院 病院長
土橋 卓也(つちはし たくや)
専門分野「高血圧」
日本高血圧学会
(理事、減塩委員会委員長)、
日本老年医学会(評議員)など。

ショックと呼ばれる脱衣場と浴室の温度差や部屋とトイレの温度差も血压变动の要因となりますので家全体を暖かくする工夫が必要です。

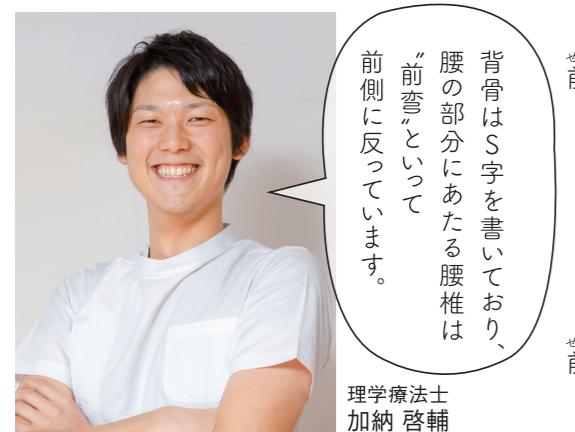
A portrait of Dr. Katsuji Yamada, a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a white lab coat and a striped tie. He is looking directly at the camera with a slight smile.

圧の変化をみながら薬を調節がむ）。腕（片方の力が入らない）・言葉（ろれつが回らない）・脳卒中のサイン、「胸がするのも少なくありません。」

冬場の血圧上昇は脳卒中や心筋梗塞のリスクを高めます。朝、起床後の血圧が135 / 85 mmHgを超える場合、

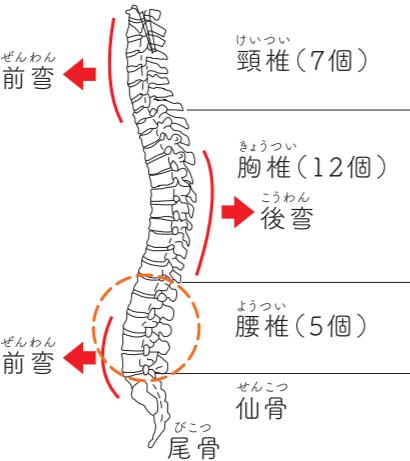
がむ）・腕（片方の力が入らない）・言葉（ろれつが回らない）・が脳卒中のサイン、「胸が締め付けられる、冷や汗」などが狭心症・心筋梗塞のサインです。

気をつけよう！冬の血圧



背骨はS字を書いており、腰の部分にある腰椎は“前弯”といって前側に反っています。

理学療法士
加納 啓輔



「腰痛予防」のコツ

重たい物を持ち上げるには

ポイントは…

ハリ胸

プリケツ

骨盤後傾(腰椎後弯現象)

膝が伸びた状態、腰が曲がった状態では、重量物の移動・運搬における良い姿勢・悪い姿勢として、この2つがよく紹介されます。

腰椎“後弯”状態となり、腰背部筋の力をうまく発揮できません。また、椎間板圧縮力の増加や筋・筋膜のストレス増加につながります。

骨盤前傾位(腰椎前弯現象)

逆に、膝を曲げ、腰を伸ばした状態では、腰椎が“前弯”状態となり、腰背部筋の力を上手く発揮できるようになります。これにより、椎間板や腰背部の筋・筋膜への負担も軽減することができます。

+α ポイント

- 重心は低くする
- 対象物はできるだけ体の近くに!

荷物を持つ時、介助で身体を移動させる時など、重量物の移動・運搬における良い姿勢・悪い姿勢として、この2つがよく紹介されます。

EPAいっぱいの青魚をたべて 冬の動脈硬化・心臓発作を防ごう

EPAとは…

「エイコサペンタエンサ酸」の略称でイワシやサバ、アジなどの青魚に多く含まれる脂肪酸のひとつです。

体内ではほとんど作ることができない

「必須脂肪酸」の一種で

“血液サラサラ効果”があるといわれています。

血栓をできにくくしたり、動脈硬化や心筋梗塞、脳梗塞を予防する働きがあるといわれています。



管理栄養士
井本 太

カラダにやさしい
おいしいレシピ

サバのカラフルケチャップ炒め



1人分のエネルギー
348kcal

塩分
1.1g

【作り方】

- ①サバは一口大に削ぎ切りにする。
②レンコンは2mmほどの輪切り、ピーマン・パブリカは乱切りにする。
- ③フライパンに油をひき、サバを火が通るまで焼き、いったん取り出す。残った油をペーパーで拭き取り、油をたしてレンコンを炒める。
- ④レンコンが透き通ったら、ピーマンを入れ炒める。サバをフライパンに戻し、④を加え絡めれば完成。

材料		(1人分)	
サバ	80g	油	4g
レンコン	40g	ゴマ油	2g
ピーマン	15g	しょうが	2g
赤ピーマン	15g	にんにく	2g
パブリカ	15g	料理酒	2g
ケチャップ	大さじ1	濃口しょうゆ	1g
酢	大さじ1/2	片栗粉	5g
砂糖	3g		
濃口しょうゆ	2g		

※色々な野菜を組み合わせてみてください!!



全国の調査員が毎日歩いて地図情報を更新

**ゼンリンを支える
1日あたり約1000人の
調査員による「徒步調査」**

地図の製作は手指きからணணに変わりましたが、調査員がくまなく街を歩いて情報更新する方法は、創業以来、変わつていません。

全国80箇所を拠点に毎日、約1000人の調査員が、全国各地を歩いて調査を行っています。同社

2020年頃に目指しているのは、限定されたエリアでの自動運転で、実現には車載センサーなどの進化、A I（人工知能）の高度化、そして高精度な地図が必要です。現在、ゼンリンでは自動車レーン等の高精度な情報整備に努めています。



地図製作の現場(本社内)

未来に向けて

す。これがゼンリンの地図を支えて
いると自負しています」

「冬の北海道は表札が雪で覆われます。」

ばしています。あらゆる情報を集約

近年、日本では自然災害が毎年
開発されたものです。

この救急指令地区は 1分1秒でも早く現地に到着できるよう

車のカーナビに転送されます。
全国すべての消防署や県警にあ

ちの
図の
社に
を開

生活に地図
利用が多様
膨大な情報
発し続けて

は欠かせません。
化するなか
データベース
ます。

北九州市
武器に、さ

本社を構え
さまざまなサー

株式会社ゼンリン

[本社]北九州市戸畠区中原新町3番1号



※現在、一般の方を対象にした
会社見学は行っていません。



北九州の企業ルポ Vol.4

株式会社ゼンリン

地図情報で未来を 創造する

住宅地図、カーナビゲーション、Googleマップ…。私たちの生活に地図は欠かせません。時代の変遷とともに、地図の利用が多様化するなか、北九州市に本社を構える同社は膨大な情報データベースを武器に、さまざまなサービスを開発し続けています。



多発する自然災害。

災害が発生した後、同社の調査員は被災地に赴き、調査を開始します。東日本大震災のときに設住宅で過ごす方々に、震災前に暮らしていた自宅の聞き取り調査を行いました。当時、役所の機能がしばらくまひし、住民の居住状況がわからなかつたため、調査員たちは無償で住居情報をまとめ、役所に報告したそうです。

現在、開発を進めてているのは、「気象災害予測支援システム」。「九州北部豪雨で多大な被害を受けた朝倉市がシステム会社と共にで、これまでの避難情報とは違う詳細な地図を使って、本当に危ない地域を予測し、適切なタイミングで避難情報を出せるシステムの開発を行っています」と同社広報担当



連携介護施設紹介

医療法人ふらて会 高見相談センター

A 開所時間中はどなたでも利用できます。主に生活に関するお問い合わせ

Q どのようなことで利用できますか

A 北九州市八幡東区昭和1丁目2-28 TEL.093-651-2281
【開所時間】平日9:00~18:00・土曜9:00~13:00
※地域交流会は毎月第2・4金曜日13:00から1時間程度開催 ※相談・利用は無料

Q 今後、目指すセンターのあり方について



高見相談センター

北九州市八幡東区昭和1丁目2-28 TEL.093-651-2281

【開所時間】平日9:00~18:00・土曜9:00~13:00

※地域交流会は毎月第2・4金曜日13:00から1時間程度開催 ※相談・利用は無料

A 同地区の高齢化率は約36%とかなり高くなっています。国が進める「地域包括ケア」において、地域にお住まいの方々が安心して暮らせるように、当センター、当法人としてできる限りのお手伝いを行っていきたいと思います。

(医療法人ふらて会西野病院、医療連携室宮本智恵さんに伺いました)

A 前に開業したクリニックを2017年9月より継承し、地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう、微力ながら治療にあたさせて頂いております。

継承前は複数の市中病院や大病院で、糖尿病・腎臓病を専門領域として勤務しており、継承後も生活習慣病(糖尿病・高血圧症・脂質異常症)を中心に治療を行っています。

A はじめまして。父が約35年前に開業したクリニックを2017年9月より継承し、地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう、微力ながら治療にあたさせて頂いております。

継承前は複数の市中病院や大病院で、糖尿病・腎臓病を専門領域として勤務しており、継承後も生活習慣病(糖尿病・高血圧症・脂質異常症)を中心に治療を行っています。

連携クリニック紹介

峯崎内科クリニック

院長 峰崎 智久 先生



がわかつており、糖尿病治療は非常に重要です。
ひとえに糖尿病といつても、糖尿病予備群の方から、糖尿病の合併症をもたれている方までさまざまな状態があるため、食事・運動療法を基礎に、患者様の状態にあわせて適切な治療薬を選択する必要があります。糖尿病に関する大切な知識や最新の情報を患者様にわかりやすくご説明させて頂き、治療させて頂くことを心がけております。

Q お聞かせください

A 生活習慣病はさまざまありますが、糖尿病専門医として特に糖尿病診療に力を入れて治療を行っております。糖尿病は、もはや国民病といわれるまでに患者数が増加していますが、最近、糖尿病に関してさまざまなことが明らかになっています。

たとえば、糖尿病は動脈硬化の病気(腎不全・心筋梗塞・脳梗塞)だけでなく、悪性腫瘍(がん)、認知症などとも関係していること

A 糖尿病に関する地域の皆さんへの啓蒙を積極的に行っていきたいと考えています。2018年11月には地域の市民センターで糖尿病に関する講演をさせて頂きました。今後も地域に対する啓蒙活動を積極的に行っていきたいと思います。糖尿病予防や糖尿病合併症予防に関する知識を知つて頂くことが少



峯崎内科クリニック

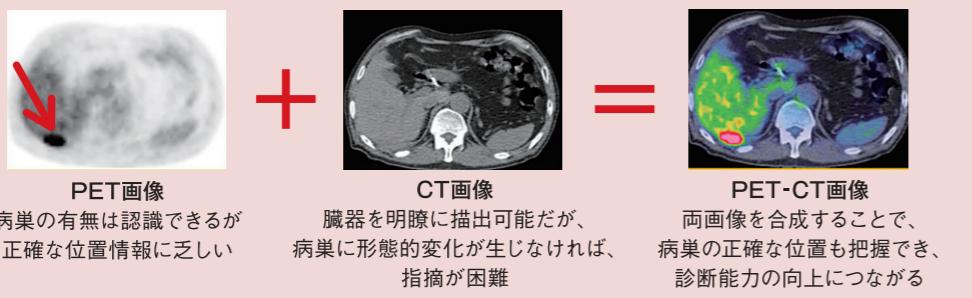
北九州市八幡東区楢田2-2-13 TEL.093-652-7222

【診療時間】9:00~12:00(土曜日は12:30まで受付)、14:00~18:00

【休診日】土曜午後・日曜・祝日

しでも皆様の健康に繋がりますと幸いです。

従来、がん検診などで行われるX線撮影やCT、MRIは、実際に腫瘍ができたり、体に変化が起きるなど、ある程度のがん細胞の成長が進んでからでなければ発見困難でしたが、PET-CT検査は小さな病巣発見が得意な検査といえます。



PET(ペット)という言葉を耳にしたことがありますか。Positron Emission Tomography(陽電子放出断層装置)の略で、微量の放射線を放出する特殊な検査薬剤を体内に投与し、がん病巣の検出を行う核医学検査の一種です。最近は、がん病巣の位置や形態をさらに正確に撮影できる「PET-CT検査」が主流です。

がん細胞は正常細胞に比べて、3～8倍のブドウ糖を取り込む性質があります。検査の際、体内に投与する特殊な検査薬剤は、FDG(フルオロデオキシグルコース)と呼ばれ、ブドウ糖に類似した物質を結合させたものです。この薬剤が、がん細胞の特徴を利用して、より多くのブドウ糖を取り込んでいる細胞をPET-CT装置により画像化し、がん細胞の位置や大きさ、進行度合いなどを調べるという仕組みです。

病院でよく使う医療用語③

PET-CT検査

ほっ!とスポット

がんの悩み語り合える
カフェ

café Blue sofa
住所/飯塚市川津41-11
電話番号/0948-43-4803
営業時間/11:00～19:00 定休日/木曜日
<https://www.cafebluesofa.com/>

こだわりのコーヒーや、厳選された地元食材、きれいなブルーで統一された店内は、「肩の力を抜いてくつろぎに包まれるひと時を」というカフェオーナーの願いが込められています。

「カフェときどきがんサロン」という形態で、毎月第1水曜日と第3金曜日はがんサロンを開催。仕事を持つ患者さんも参加できるように、遅めの時間に設定している日もあります(がんサロン開催日時はHPをご覧ください)。がんサロン開催中は店内のスペースを区切り、プライバシーなどに充分、配慮しています。「病院の雰囲気とちがい、明るく心地よい空間で、気持ちがとても軽くなった」という参加者からの声が寄せられています。

一般の方も、病気をお持ちの方もぜひ、ドライブがてら、訪れてみてください。

(総務・人事課広報担当・有田円香)

TOPICS②

「第20回フォーラム『医療の改善活動』全国大会in北九州」終了

当院の土橋卓也病院長が大会長を務めた「医療の改善活動全国大会in北九州」が無事に終りました。全国から約700名の医療従事者をお迎えして、各施設の取り組みを学び、活発な情報交換の場となりました。当院からも4演題の発表を行いました。(2018年11月16、17日開催)



TOPICS①

「健康・減塩フェスタinせいでつ病院」

多くの方々のご参加ありがとうございました

毎年恒例の健康・減塩フェスタを開催しました。スタッフが趣向をこらし、多彩なイベントや企画ブースを運営し、例年にも増して多くの方にご参加いただきました。



café Blue sofa
(カフェブルーソファ)

飯塚市内の病院に勤務されていた元スタッフが、がん患者さんやご家族が情報交換したり、悩みを打ち明ける場を「病院の外」につくりたいと、昨年6月、カフェをオープンしました。